



かわいっ子

河合小だより

令和2年7月

【学校教育目標】「他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成」

文責：学校長

A I（人工知能）について考える

吉岡 優

まず、A I（人工知能）に関する2つの新聞記事を紹介します。

NEC、新型コロナのワクチン開発にA I活用

NECは人工知能（A I）を使って新型コロナウイルスのワクチン開発に乗り出す。これまでは開発に必要な遺伝子情報を得るのに膨大な時間がかかっていたが、A Iの活用で1カ月に短縮。今後、有効性や安全性を確認するための臨床試験（治験）やワクチンの製造を担う製薬会社を国内外から募り、実用化に向けた共同開発を進める。

（出典：4月23日付日本経済新聞朝刊）

ヒューリック杯棋聖戦 A Iの子、藤井聡太七段の強さの秘密

4日のヒューリック杯棋聖戦挑戦者決定戦を制した高校生棋士、藤井聡太七段（17）。その強さを支えるのは、将棋のコンピューターソフトだ。こうしたソフトはA I（人工知能）を駆使し、過去の将棋の棋譜を解析し、A I同士で対戦することで、さらに棋力が向上している。A Iが登場し始めた頃、「私は使うつもりはない」と豪語していたタイトル獲得経験のあるベテラン棋士も、今では研究に欠かせないという。

（出典：6月5日付産経新聞朝刊）

今やA Iの進歩は著しく、2045年にはA Iなどの技術が、自ら人間より賢い知能を生み出すことが可能になるシンギュラリティが起こると予測されています。実のところ人類がデジタル機器を使いこなすことは人命を守り、人の能力を最大化させる最低限の条件といえるかもしれません。直近でいえば2025年、高速道路では車は完全自動運転（Lv.4：運転手を置かず、遠隔操作）が実現可能といわれています。



一方、教育の現場においても、2020年からの新学習指導要領で「小学校プログラミング教育の推進」がスタートし、2025年度までに「1人1台端末」を謳った「GIGAスクール構想」も、コロナ禍のため本年度補正予算に急ぎょ計上されるに至りました。

ゲーム・ネット依存（長時間の動画視聴等）が社会問題となっていますが、「A Iに使われる」のではなく、「A Iを使いこなす」そんなスキル・能力が今後求められるのです。

日常に戻りつつある河合小

6月1日に学校が再開され、1か月が経ちました。「マスク姿、前向きの机配列、給食は静かに食べる、手洗いやアルコール消毒の励行」などコロナ前とは違う光景ではありますが、身の周りを見ると「日常」は戻りつつあります。しかし、新型コロナウイルスがなくなったわけではありません。世界に目を向けると感染拡大は確実に進行しており、今後日本でも第2波が懸念されているところです。やはり、我々は「新しい生活様式（学校では『河合小スタイル』）」をしっかりと意識しながら、行動の変容と継続が重要となります。

【3年生】大豆定植作業



【1年生】Jアラート訓練



【4年生】学習風景（算数）



さて、子どもたちは、あらゆる場面で『河合小スタイル』を守りつつ、熱中症対策にも気を付けながら勉強と遊びに一生懸命です。素晴らしいです。ご家庭におかれましても、がんばる姿をほめ、励ましながら、お子様の「やる気スイッチ」をオンしてあげてください。

教職員の「働き方改革」にご理解ください



小野市では教職員の多忙化・長時間労働を解消し、授業づくりなど、授業や事務に専念できる環境をつくるため、次の時間帯の電話は自動音声によるメッセージ対応となっています。本趣旨をご理解の上、本校への電話連絡は次の時間帯にさせていただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いたします。なお、下記の時間帯以外の緊急連絡等で学校に電話が繋がらないとき、市教委が初動対応しますので、学校教育課（63-2409）に直接ご連絡ください。

- (1) 朝の欠席連絡…（平日） 7:30～8:00（この時間帯にご連絡ください）
- (2) 放課後の電話…（平日） 18:00 まで（教職員の勤務時間は 8:00～16:30）
- (3) メッセージ電話設定……18:00～翌平日 7:30、土日、祝日は終日
- (4) 学校閉庁日… 8月11日（火）～14日（金） ※4日間



7月の主な行事予定

4日（土）第1回クリーンエコ（予備5日）	24日（金）スポーツの日
21日（火）夏時程開始・一斉下校 13:45	30日（木）第1回小中一貫教育運営協議会
23日（木）海の日	31日（金）自然学校説明会（5年）

☆【1学期終業式】8月7日（金）、【2学期始業式】8月17日（月）ともに 10:45 一斉下校